

2026年度 第1回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2026年7月22日（水） 13時56分～15時38分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院 6階 大会議室
3. 委員：久山泰(委員長)、秦奈峰子(外部委員)、橋本恵正(外部委員)、河野博隆(学内委員)
病院側：深川剛生(病院長・管理者)、上妻謙(安全管理担当副院長、医療安全管理責任者)、
山本貴嗣(総務担当副院長、診療録管理責任者)、三牧正和(診療担当副院長)、
安田篤史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、
インフォームドコンセント管理責任者)、
近藤浩史(総務担当副院長補佐、医療放射線安全管理責任者)、
石井桂輔(安全管理部長、安全管理担当医師)、
安野伸浩(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、
和久正志(相談役)、目黒洋子(総務課長・内部通報窓口担当者)、
根岸希三子(安全管理部)
4. 委員が確認した内容
 - (1) 病院の組織体制について
 - (2) 安全管理体制および安全管理部の構成について
 - (3) ヒヤリハット・アクシデント報告件数の推移について
 - (4) 死亡・死産事例の報告件数について
 - (5) 病理解剖の実施件数について
 - (6) 令和8年度日本私立医科大学協会 医療安全相互ラウンドの実施計画について
 - (7) 高難度新規医療技術評価委員会の活動実績について
 - (8) 未承認新規医薬品等評価委員会の活動実績について
 - (9) 適応外医薬品等評価委員会の活動実績について
 - (10) 医療安全に関する職員研修の実績について
 - (11) 医療機器保守点検計画と実施状況について
 - (12) 医療機器の安全使用のための研修の実施状況について
 - (13) インフォームドコンセント取得に関する取り組みについて
 - (14) 電子署名による説明同意の導入に向けた進捗状況について
 - (15) 院内医薬品の使用状況について
 - (16) 未承認・適応外・禁忌薬剤の使用状況について
 - (17) 安全性速報(ブルーレター)発出に伴う対応について
 - (18) 放射線診療従事者の年度内被ばく線量管理について
 - (19) 医療放射線被ばく線量の管理・記録について
 - (20) 高線量医療被ばくにおける健康観察追跡調査について

- (21) 病院の内部通報窓口および大学の公益通報窓口について
- (22) カスタマーハラスメント防止措置への対応について
- (23) 診療録の量的点検・質的点検の結果について
- (24) 診療録管理に関する 2026 年度の取り組みについて
- (25) 特定機能病院に関する医療法改正について

5. 委員からの指摘と改善策

- ・指 摘：病院の内部通報窓口および大学の公益通報窓口について、情報提供者がどちらに通報するか迷うことのないよう、どちらの窓口でも同様に扱うことをマニュアル等に明記することを検討されたい。
- ・改善策：指摘事項を踏まえ、情報提供者が通報先に迷うことがないよう、どちらの窓口でも同様に扱うことを「内部通報窓口および公益通報窓口」の案内文に明記した。

6. 講評

各安全管理責任者からの報告を受け、安全管理部を中心として各分野における医療安全への取り組みが着実に実施されていることを確認した。また、令和9年4月1日施行予定の医療法改正に向けた準備についても、計画的に進められていることを確認した。診療録管理については、十分な体制が維持されていることを評価するとともに、今後さらなる充実が図られることを期待する。